

チャート内、破線の円は全国平均を示す。▲と点線は、平成 25 年度の本校の調査結果を重ねたものである。

- ◎国語の勉強が好き ◎国語の勉強は大切だと思う ◎国語の授業内容がよくわかる
- ◎国語の授業で文章を読むとき段落や話のまとめごとに内容を理解しながら読んでいる
- 国語の授業で目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり書いたりしている。
- 国語の授業で意見などを発表するとき、うまく伝わるように話の組み立てを工夫している。
- 読書が好き ●学校の授業時間以外で、普段の1日あたり読書時間がゼロ→30.8%
- 本を読んだり借りたりするため学校図書室や地域の図書館にほとんど、全く行かない→35.7%

◎・・・全国平均よりポイントがかなり高い項目

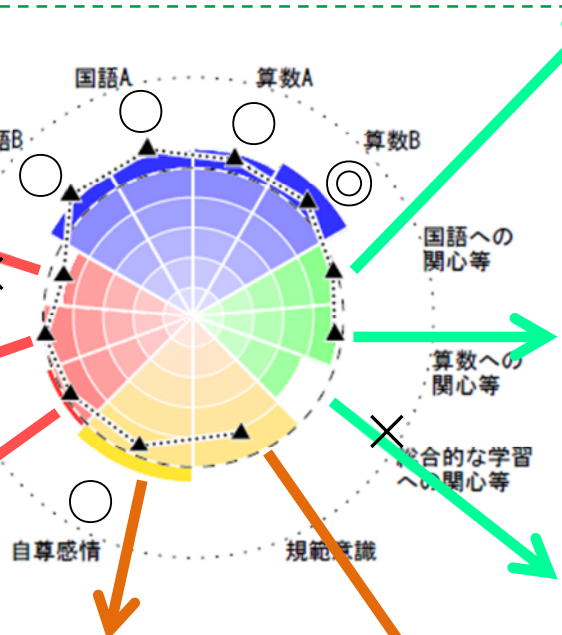
●・・・全国平均よりポイントがかなり低い項目

※ゴシック体文字の項目は、昨年度も本校の傾向としてあがっていたもの。

- 家で学校の授業の復習をしている
- 家で学校の授業の予習をしている

- ◎ゲームをしない、又は1時間未満
- ◎携帯やスマホは持ってない

- ◎普段の授業では、はじめに授業の目標が示されている。
- ◎普段の授業では、最後に学習内容を振り返る活動をよく行っている
- ◎400字詰め原稿用紙2～3枚の感想文や説明文を書くことは難しいと思わない
- ◎学校の授業などで自分の考えを他の人に説明したり文章に書いたりすることは難しいと思わない



- ◎算数の授業で公式やきまりを習うとき、そのわけを理解するようにしている
- 算数で学習したことが普段の生活の中で活用できないか考える
- 問題の解き方がわかるようノートに書いている

- 総合的な学習の時間の授業で学習したことは、普段の生活や社会に出たときに役立つと思う
- 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる

- ◎自分にはよいところがあると思う
- ◎将来の夢や自信を持っている
- ◎学校に行くのは楽しいと思う
- ◎学級みんなで協力して何かをやりとげ、うれしかったことがある

- 今住んでいる地域の行事に参加している
- 地域や社会で起こっている問題や出来事に関心がある
- 地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある

本校児童の傾向と課題

本校6年生の学力は概ね良好で、国語A(基礎)、国語B(活用)、算数A(基礎)については、いずれも全国平均より4ポイント前後上回っている。さらに算数B(活用)は全国平均を8ポイント弱も上回った。

しかし、テストの点数に比べて意欲関心は低く、特に総合的な学習の時間における主体的な課題解決活動への意欲、地域や社会への関心に課題がある。そして、このような武庫庄っ子の傾向が、ここ数年続いていることも課題である。

一方、自分への自信及び夢や目標を持つ子が少ないという昨年度までの課題は、大きく改善されており、未来を意識した創立40周年事業のおかげではないかと考える。